

フローリング メンテナンス 総合カタログ



メンテナンスについて | 無垢フローリング UV塗装

日常の注意ポイントと知識(ご使用前に必ずお読みください)

雨漏れ・水漏れ

無垢フローリングは水を嫌います。長時間の雨漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかに乾いた布でふき取ってください。また、キッチンや洗面所など水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



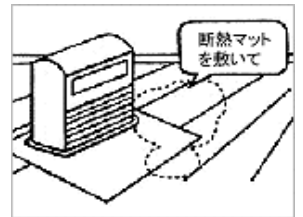
キャスター・重量物

机、テーブルやイスの脚には布(フェルト)キャップやゴムキャップをかぶせて、ご使用ください。ピアノなどの重量物は敷き板を介して置いてください。荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、カーペットを部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の木質床材にはホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるような使い方は、目隙や表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店で求めください。



色違い・やけ

天然銘木のため一枚一枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、自らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、無垢材の特徴としてご理解ください。

メンテナンスについて

●日常のお手入れ

化学雑巾もしくは、乾いた柔らかい布でのから拭きで十分です。水を使わないようにお手入れをしてください。ワックス掛けの際は、木質フローリング用水性ワックスまたは水性樹脂ワックスを薄くムラなく均一に塗ってください。ワックスをフローリング表面に多量にまき散らしての塗布は製品の品質を損なうことがありますので、絶対にしないで下さい。

●汚れた時のお手入れ

汚れた種類によって処理方法が若干、異なりますが、最初から拭きで除去を試み、それでも落ちない場合は、下記のようにお手入れして下さい。

		お手入れの方法	それでも落ちにくい場合
A	油 ソース マヨネーズ	台所の中性洗剤を溶かしたぬるま湯を使い、よく絞った雑巾で拭いて下さい。汚れが落ちたら、乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。	家庭用洗剤の原液をつけた雑巾で拭いてください。汚れがおちたら乾いた柔らかい布で、から拭きしてください。
B	油性マーカー クレヨン 水性フェルトペン	布にベンジンをつけて手早く拭いてください。汚れが落ちたら、乾いた布でから拭きしてください。	繰り返しベンジンをつけた布で拭きます。この時、一度に落とそうとせず、時間をおいてから行います。汚れが落ちたら柔らかい布でから拭きしてください。
C	油性フェルトペン	Bと同様に、布にベンジンをつけ、手早く拭いてください。汚れが落ちたら、乾いた柔らかい布でから拭きしてください。汚した直後であれば、消しゴムで落ちる場合もあります。	くり返し処理してください。油性フェルトは完全には落ちない場合が多いため、つけないように注意してください。

メンテナンスについて | HARD WOOD フローリング 自然/オイル塗装

日常の注意ポイントと知識(ご使用前に必ずお読みください)

雨漏れ・水漏れ

自然塗装の性質上、水漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかに乾いた布でふき取ってください。またキッチンや洗面所など、水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



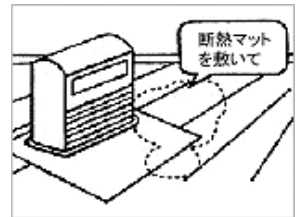
キャスター・重量物

机、テーブルやイスの脚には布(フェルト)キャップやゴムキャップをかぶせて、ご使用ください。ピアノなどの重量物は敷き板を介して置いてください。荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、カーペットを部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の木質床材にはホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるような使い方は、目隙や表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店でお求めください。



色違い・やけ

天然銘木のため一枚一枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、自らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、カーテンなどで遮るなどして、できるだけ直射日光に晒さないよう、ご配慮をお願い致します。

メンテナンスについて

●日常のお手入れ

化学雑巾もしくは、乾いた柔らかい布でのから拭きをして下さい。水を使わないようにお手入れをしてください。ワックス掛けは2~3ヶ月に1回程度、木質フローリング自然塗装用を薄くムラなく均一に塗って下さい。ワックスをフローリング表面に多量にまき散らしての塗布は製品の品質を損なうことがありますので、絶対にしないで下さい。※リボス社製・天然ワックスクリナー「グラノス」を推奨します。

●※リボス社のワックスクリナー「グラノス」のお問い合わせは下記まで

(株)イケダコーポレーション エコロジー事業部
 (東京) TEL(03)3544-4453 FAX(03)3544-4450
 (大阪) TEL(06)6452-9377 FAX(06)6452-9378

メンテナンスについて | SOFT WOOD フローリング 自然/オイル塗装

日常の注意ポイントと知識(ご使用前に必ずお読みください)

雨漏れ・水漏れ

自然塗装の性質上、水漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかに乾いた布でふき取ってください。またキッチンや洗面所など、水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



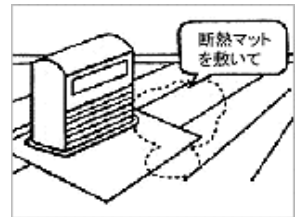
キャスター・重量物

机、テーブルやイスの脚には布(フェルト)キャップやゴムキャップをかぶせて、ご使用ください。ピアノなどの重量物は敷き板を介して置いてください。荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、カーペットを部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の木質床材にはホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるような使い方は、目隙や表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店で求めください。



色違い・やけ

天然銘木のため一枚一枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、自らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、カーテンなどで遮るなどして、できるだけ直射日光に晒さないよう、ご配慮をお願い致します。

メンテナンスについて

●日常のお手入れ

化学雑巾もしくは、乾いた柔らかい布でのから拭きをして下さい。水を使わないようにお手入れをしてください。ワックス掛けは2~3ヶ月に1回程度、木質フローリング自然塗装用を薄くムラなく均一に塗って下さい。ワックスをフローリング表面に多量にまき散らしての塗布は製品の品質を損なうことがありますので、絶対にしないで下さい。※リボス社製・天然ワックスクリーナー「グラノス」を推奨します。

●※リボス社のワックスクリーナー「グラノス」のお問い合わせは下記まで

(株)イケダコーポレーション エコロジー事業部
 (東京) TEL(03)3544-4453 FAX(03)3544-4450
 (大阪) TEL(06)6452-9377 FAX(06)6452-9378

メンテナンスについて | HARD WOOD フローリング 無塗装

日常の注意ポイントと知識(ご使用前に必ずお読みください)

雨漏れ・水漏れ

水漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかに乾いた布でふき取ってください。またキッチンや洗面所など、水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



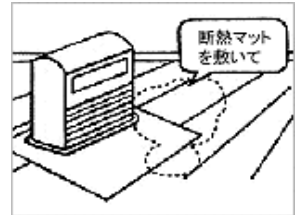
キャスター・重量物

机、テーブルやイスの脚にはゴムキャップをかぶせて、ご使用ください。ピアノなどの重量物は敷き板を介して置いてください。荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、カーペットを部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の木質床材にはホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるような使い方は、目隙や表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店で求めください。



色違い・やけ

天然銘木のため一枚一枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、自らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、カーテンなどで遮るなどして、できるだけ直射日光に晒さないよう、ご配慮をお願い致します。

メンテナンスについて

●日常のお手入れ

化学雑巾もしくは、乾いた柔らかい布でのから拭きで十分です。水を使わないようにお手入れをしてください。ワックスは表面塗装に合ったものをムラなく均一に塗ってください。ワックスをフローリング表面に多量にまき散らしての塗布は製品の品質を損なうことがありますので、絶対にしないで下さい。

メンテナンスについて | SOFT WOOD フローリング 無塗装

日常の注意ポイントと知識(ご使用前に必ずお読みください)

雨漏れ・水漏れ

無塗装の性質上、水漏れは製品のシミ、汚れの原因となりますので、速やかに乾いた布でふき取ってください。またキッチンや洗面所など、水をよく使用する場所には、水切りマットを敷いてください。



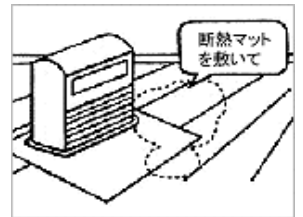
キャスター・重量物

机、テーブルやイスの脚には布キャップをかぶせ、できるだけカーペットなどを敷いてご使用ください。ピアノなどの重量物は敷き板を介して置いてください。柔らかい製品なので荷重のかかった状態でキャスター付きのイスやワゴンを動かすと大きなダメージを受けやすいので、必ずカーペットを部分敷きして表面を保護してご使用ください。



熱

通常の木質床材にはホットカーペット、温風ヒーター、ストーブなどの熱が直接当たるような使い方は、目隙や表面割れを引き起こすことがありますので、避けてください。これらを使用される場合は断熱性の高いマットを敷いて、ご使用ください。断熱マットは家電販売店で求めください。



色違い・やけ

天然銘木のため一枚一枚、色柄は異なります。製品カタログなど印刷物との間に隔たりがある場合もありますので、ご了承ください。また木材は天然光線中の可視光線成分や紫外線成分を吸収して、自らも変色していきます。その結果として、光の当たった部分とそうでない部分で色が異なる状態が生じることもありますので、カーテンなどで遮るなどして、できるだけ直射日光に晒さないよう、ご配慮をお願い致します。

メンテナンスについて

●日常のお手入れ

化学雑巾もしくは、乾いた柔らかい布でのから拭きをして下さい。水を使わないようにお手入れをしてください。ワックスは表面塗装に合ったものをムラなく均一に塗って下さい。ワックスをフローリング表面に多量にまき散らしての塗布は製品の品質を損なうことがありますので、絶対にしないで下さい。